



おおみなみ

『つどう・つながる・つむぐ』



令和 8 年度
練馬区立大泉南小学校
校長 皆川 伸一
令和 8 年 8 月 31 日
Tel 03-3922-1371

子どもたちの「つながる・つむぐ」力を信じて

校長 皆川 伸一

連日の記録的な猛暑が続いておりますが、保護者の皆様におかれましては、いかがお過ごしでしょうか。長かった夏休みが明け、校舎に子どもたちの元気な声と笑顔が戻ってまいりました。

この夏も、各地での突然の大雨や線状降水帯による被害が相次ぎ、また世界中で起こる予期せぬ災害や悲しいニュースが絶えず届きました。深夜に大きな地震が発生した際などは、「子どもたちやご家庭の皆様は無事だろうか。」「子どもたちが集う校舎や校庭に被害はないだろうか。」と強い不安をおぼえ、安全を祈らずにはいられてませんでした。川や海での事故などのニュースにも敏感になるなど、常に子どもたちの安否を案じ続ける夏となりました。ご家庭の中には、ご親族や知り合いの方が被災され、今なお大変な思いをされている方もいらっしゃるかもしれません。被災されたすべての皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早く平穏な日常を取り戻せますよう、深くお祈り申し上げます。

このような緊迫した状況は大人だけでなく、子どもたちの心に「いつ何が起きるかわからない」という不安や緊張を起こさせているのではないかと、胸を痛めております。そうした中で、元気で明るく、子どもたちを笑顔で学校に迎えることができたのは、ご家庭での温かな見守りや安全へのご協力があってこそです。心より感謝申し上げます。

9月1日は「防災の日」です。9月12日(土)の土曜公開の日に「児童引き渡し訓練」を実施いたします。万が一の時に「大切な命をどう守るか」「ご家庭や地域とどうつながるか」を確認する大切な機会となります。ご理解とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。

本校では今年度、「つどう・つながる・つむぐ」という言葉を大切に学校経営を進めております。1学期は新しい教室や友達のもとへ「つどい」、少しずつ互いを知っていくスタートの時期でした。

この2学期には、子どもたちの創造の花が開く「展覧会」をはじめ、校外での学びを深める遠足や社会科見学、そして生活を共にして絆を深める移動教室など、豊かな直接体験の場が計画されています。これらの行事を通して、子どもたちはつながりを深め、自分たちの手でつむぎ出していく大切な実りの時期を迎えます。

実は、子どもたちは「つながる」「つむぐ」ことの天才だと、私は感じております。子どもたちが見せる柔軟なつながりや、相手を思う優しさ、気遣いの細やかさには、いつも驚かされています。

これからの様々な体験や集団生活の中で、子どもたちは時にぶつかり、葛藤することもあるでしょう。しかしそれは、決して単に我慢や妥協をして丸く収めるためではありません。互いの違いを認め合い、助け合う中で、子どもたち一人一人が自分の良さや強みを存分に発揮できる、そんな豊かな集団を自分たちの手で作り上げていけると信じております。

刻々と変化する同じ時代を共に生き抜いていく子どもたちが、互いを尊重し合い、自立した確かなつながりを築いていけるよう、私たち大人は温かい言葉と信頼し続ける姿勢で、その成長をそっと支えてまいりたいと考えております。

2学期も、ご家庭・地域・そして学校に関わる様々な方々としっかりと手を携え、子どもたちの成長を共に見守り支えてまいります。変わらぬご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。